

舵輪は(公財)伏木富山港・海王丸財団の機関誌です

舵輪

第170号

2024年 3月 発行

170号

令和6年能登半島地震の発災から2か月が経過しましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。海王丸に特に被害はなかったものの、パークは液状化の影響で未だに足元の悪い箇所が見受けられます。

本号では2023年度下半期の海王丸の近況及び今後の予定についてお伝えいたします。

令和6年能登半島地震

元日に発生した令和6年能登半島地震で海王丸パークは震度5強の揺れに見舞われました。防犯カメラの映像から当日もパーク内に多くの方が訪れていましたが、怪我人などの人的被害はありませんでした。また、海王丸は多少の展示物の転倒などはあったものの特に大きな被害はありませんでした。被害が大きかったのは海王丸パーク内の敷地で、液状化現象の影響で地割れや泥の噴出、水道管3か所が損傷す

るなどの被害がありました。海王丸パークは津波ハザードマップからも非難が必要な地域とされています。改めて災害への備えは必要だなと感じました。今後はこの教訓をもとに皆さんが海王丸パークを訪れた時も安全に避難できるよう災害マニュアルの見直しを行う予定としております。



1 1月3日総帆展帆

2023年度最後の展帆日に29枚フルセイルを達成することができました。2023年度は10回の総帆展帆を予定していたところ、荒天や厳しい暑さの影響で4回のみの実施となりました。しかしながら、最終展帆日となった11月3日は小春日和となり、絶好の展帆日和となりました。

この日は90名を超えるボランティアの皆さんにお集まりいただきました。展帆作業が始まるとスムーズに1つ1つの作業が進み、フルハーネスを導入してから最速となる1時間10分で展帆作業を終えることができました。展帆後は西寄りの風に変わり、帆は裏を打つ状態となりましたが、約1年ぶりにフルセイルという純白のドレスを纏った海の貴婦人はご来場いただいた皆さんを魅了しておりました。その後の畳帆作業も約1時間で作業を終え、終始安全かつスムーズな作業ができました。これはボランティアの皆さん1人1人がフルハーネスの取扱いに慣れてきたことや各マストで役割分担ができてきたこと、そして以前に比べ、ボランティアの皆さん同士で声を掛け合いマスト上での滞在時間が短くなったことが作業時間の短縮につながったのではないかと考えております。2024年度はこれまでの活動に加え、リフレッシュ訓練内でヤードム（ヤードの両端）や縦帆の取扱い習熟等、さらに個人のスキルアップのための時間を設けていこうと考えております。来年度も毎回フルセイルを達成できるよう皆さんもご協力をお願いします。



ボランティアの集い

12月9日にクロスベイ新湊にてボランティアの集いが行われました。まず、海王丸財団を代表して蔵堀祐一会長（現富山県副知事）より1年間の海王丸での活動についてねぎらいのお言葉を頂戴いたしました。その後、総帆展帆に8割以上参加された方、甲板ボランティアに35時間以上ご参加された方を対象に精勤賞の表彰を行いました。今年度は展帆ボランティアが55名、甲板ボランティアが10名受賞されました。皆様、海王丸を通して海事思想の普及活動にご貢献いただき誠にありがとうございます。





餅つき大会

ボランティアの集い終了後、場所を海王丸パークに移し、餅つき大会を実施しました。今年度からご参加していただいた皆さんに参加費として1人500円ずつ集めさせていただくこととなりました。約50名のボランティアの皆さんにお集まりいただき、終始和やかな雰囲気の中次々と餅がつかれました。来年度以降の総帆展帆もみんなで協力してこの餅つきのよう

に大成功を納めたいですね。



甲板ボランティアについて

地震の影響で甲板ボランティアはしばらくお休みを頂いていましたが、3月のセイルベンディング作業から活動を再開いたします。甲板ボランティアの日時はメール若しくはフリーダイヤルのメッセージにて実施日を周知する予定です。再開第1回目は3月9日(土)といたします。皆様ご協力をお願いいたします。

また、昨年度から継続して実施してきたセイル作製ですが、皆様のご協力のもと、無事インナージブが完成いたしました。こちらにつきましては3月の甲板ボランティアにてベンディングと試し展帆を実施したいと考えております。

セイルベンディング等

4月6日(土)と7日(日)はベンディングセイルを予定しております。併せて13日(土)14日(日)に令和6年度海王丸ボランティアリフレッシュ訓練を実施いたします。まずベンディングセイルはこれまではデッキ作業のみとさせていただいておりましたが、今回からボランティアの皆さんにも登檣していただき海事課及び業者と共にベンディングをさせていただこうと考えております。また、毎年同時開催しておりましたリフレッシュ訓練については次の週にもお集まりいただき、ヤードムの処理や縦帆の畳み方など少し難しいマスト上での

作業に挑戦する訓練の時間を設けたいと考えております。

詳細につきましては同封したリフレッシュ訓練の実施方案をご覧ください。ご参加いただける方は下記のQRコードからGoogleフォーム、又はボランティア専用フリーダイヤル（0120-108-215）にてお申込をお願いいたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



こちらから↑ご応募お願い致します

今後の予定につきまして

2024年

4月 6日(日)	バンディングセイル
7日(土)	//
13日(土)	リフレッシュ訓練
14日(日)	//
20日(土)	新規養成訓練①
21日(日)	//
28日(日)	総帆展帆①
5月 4日(土・祝)	満船飾
5日(日・祝)	総帆展帆② 海王丸パーク ちびっ子天国

11日(土)	新規養成訓練②
12日(日)	//
26日(日)	総帆展帆③
6月 1日(土)	新規養成訓練③
2日(日)	//
16日(日)	総帆展帆④
22日(土)	新規養成訓練④
23日(日)	//
30日(日)	総帆展帆⑤

編集後記

元日から大きな地震に見舞われて大変な1年のスタートとなってしまいました。海王丸パークもまだまだ震災前の状態には戻っていませんが、1歩ずつ歩みを進め、これまでの日常を取り戻していきたいと思います。また、3月には北陸新幹線が敦賀まで延長し、ここ富山にも多くの方々がお越しになることが予想されます。2024年度も1回でも多くの総帆展帆を実施し海の貴婦人と称される美しい姿を海王丸パークに訪れる全ての方にご覧いただき感動を与えたいと思います。ボランティアの皆様、今年も一年どうぞよろしくお願ひいたします。(大)



舵輪 第170号

発行日 2024年3月

E-mail

by-the-wind@kaiwomaru.jp

公益財団法人 伏木富山港・海王丸財団

〒934-0023 富山県射水市海王町8番地

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197

URL <http://www.kaiwomaru.jp>